

S H I G A I D A I N E W S

Vol.
31
2019
Autumn

地域に支えられ、
地域に貢献し、世界に羽ばたく
滋賀医科大学



特別企画

地域医療を担う 医師の育成

スキルズアップ
プログラムの
紹介

本学における女性医師の 医療現場への復帰支援

学長補佐(男女共同参画担当)・男女共同参画推進室長 尾松万里子

スキルズアッププログラムとは？

離職した女性医師の医療現場への復帰支援のため、附属病院の診療登録医として、月24時間以内という他に例のない短時間勤務で雇用するもので、2016年度から開始したものです。女性医師がさまざまなライフイベントに直面した場合でもキャリアを完全に中断することなく、将来の現場復帰につなげることを可能にしています。このような取組が評価され、2017年度には、内閣府の「女性のチャレンジ賞特別部門賞」を受賞し、世間でも注目されています。現在までの参加者は延べ6名、受け入れ診療科は、乳腺・一般外科、小児科、循環器内科です。



第27回日本乳癌学会学術総会にて 澤田医師(右)、梅田医師(左)

参加者の声

診療登録医(乳腺・一般外科) 澤田 佳奈 医師

約10年間のブランクを経てスキルズアッププログラムに参加し、乳腺疾患の診療に関する知識や技能を習得させていただいています。マンモグラフィーの読影資格を取得し、2019年7月には第27回日本乳癌学会学術総会での発表という貴重な経験もできました。今年は乳腺エコーの資格取得が目標です。このプログラムの魅力は、勤務時間も内容も利用者の希望通りにしていただける点です。自分のペースで着実にスキルアップできる制度に出会えてよかったと思っていますし、梅田先生をはじめ関係者の皆様には大変感謝しております。

指導医の声

梅田 朋子 医師

希望や素質に合わせたプログラムを達成することで、自信をもって、職場復帰ができて、その後のキャリアアップにもつながると思います。私たちは、(1)マンモグラフィーや乳腺超音波検診資格の取得、(2)乳癌診療の知識と精査法の取得、(3)日本乳癌学会学術総会での経験症例の発表、という目標をたて、ほぼ達成することができました。澤田先生の本格的な医療現場復帰を目指して指導していきたいと思っています。



当制度にご興味のある女性医師の方は、お気軽にご連絡ください。

滋賀医科大学 男女共同参画推進室

TEL : 077-548-3599 FAX : 077-548-3653 E-mail : hqdanjo@belle.shiga-med.ac.jp

女性医師支援のためのスキルズアッププログラムについて▶

